

### 危険な交差点への対策を

#### 啓発看板と取り締まりで対応

奥西 伊佐男 議員(一新会)

●本市消防署東側交差点内及びその周辺に駐車する大型車両が、昼休み時間帯に目立つ。特に国道から西行右折する際、危険な状態。表示板の設置や、警察への取り締まり要請等対策が急務。現状への対応状況を問う。

危機管理監 危険な交差点については認識している。従来より警察とも協議を重ね、取り締まりを要請。9月に入り、さ

らに重点的に強化してきている。今後の問題点も含め、啓発看板の設置等、危険回避に努める。

●本市の雇用促進経済対策について、緊急雇用対策の現状と今後の就労支援に向けての具体的な取り組みについて問う。

経済環境部長 緊急雇用対策については、府の補助金を活用し、57名の雇用創出を図る。さらに追加支援を受け、19事業



路肩に駐車する大型車で通行が困難な国道307号

に対して本会議に補正予算を計上し、引き続き雇用促進に取り組んでいく。

●現行の教育制度に関して、最近若者の模倣犯の犯罪が増えている。犯罪根絶に向け、小中一貫教育を視野に入れた、将来的義務教育の必要性の是非について問う。

教育長 本市では既に中学校ブロックごとに、各地域の特色を生かした教育活動を展開中である。小中学校の連携推進事業実施の中で、一貫教育に近い考え方で、教育内容

### 子どもの権利条約実効は

#### 理念を生かして取り組む

次田典子 議員(無党派)



休み時間に校庭で元気に遊ぶ子どもたち

●子どもの権利条約が国連採択され20年、日本が批准して15年となるが、子どもを取り巻く環境は

ますます厳しい。市内には70件以上の児童虐待事例があがっている。生活・就学支援や事件・事故から子どもを守るために、積極的な施策が必要だ。

保健福祉部長 市の次世代育成行動計画に盛り

込み広報などで啓発する。

●川西市子どもの人権オンブズパーソン制度ができ、10年になり大きな成果がある。市も取り入れていくべきだ。

保健福祉部長 先行行動計画で役割は示しているが、指定管

理者は委託ではなく委任であり、市長になり代り政策的で平等に市民サービスを行うもの。見直し時に公募するべきだ。

保健福祉部長 協定に基づき適正に管理運営している。

●学校給食民営化について保護者への説明が不十分だ。安全性確保についても心配だ。

教育部長 栄養士を委託校に配置しチェックする。説明会を開催する。

●アレルギーの子どものための充分な対応をしないと命に関わる。食器の改善やドライ化は急いでするべき。

教育部長 委託校から

●一休寺周辺の開発に対し、適切な業者指導を。建設部長 開発の基準等と合致したものに計画の見直しをせよという指導は非常に難しい。

●手原川のしゅんせつ等の現状について。建設部長 府民公募型の事業採択という形で、実施に向けて大きく前進している。聞いている。

●消防団OBによる消防活動支援隊の増員は。消防長 現在57名の方と本年度36名の方に登録いただいている。

●南部地域に消防分署の設置を。特に山間部の救急救命問題は。消防長 当面の応急的処置として、本年度にAEDを天王、高船、打田地区に各一台設置する。

●耕作放棄地対策の解消に向けた進捗状況は。経済環境部長 平成28年に耐用年数を迎えることから、建設に向けて進んでいる。総費用は、約



天王、高船、打田地区に設置が決定したAED設備

### 教職員の超過勤務是正を

#### 負担軽減の施策を進める

塩貝建夫 議員(共産党)

●教職員の時間外勤務は慢性的、超過勤務の改善、解消策を示せ。

教育部長 教員の時間外勤務については、「命

市立学校教職員勤務実態調査による時間外業務の調査結果

今回の調査結果は、全国調査結果と比較しても平均業務時間は全国平均を上回っていることは事実であり、適正な勤務時間管理に取り組むべき責任があると認識している。

今後、校長会とも協議を重ねながら、時間外勤務の縮減、適正な勤務時間管理に取り組んでいきたい。市では人材配置の拡充をはかったり、新たな人材として、学校図書館

賃し工場の家賃やリース代などの固定費補助を実施できないか。

経済環境部長 家賃やリース代など基本的経費への支援はできない。

●一休ヶ丘住宅地内の市道センターラインを撤去し、歩道拡幅、歩行者安全対策の進捗を問う。

建設部長 田辺警察署とセンターライン撤去に伴う安全対策、交通規制表示等について協議し、近々申請を提出する。今後、旧307号交差点から通称とんち峠手前までの間のセンターラインを撤去したい。尚、歩道拡幅については、センターライン撤去・外側線の設置後に検討していきたい。

●手原川堤防上の歩行者安全対策の進捗を問う。

建設部長 当初の歩道橋については設置位置が遠くなるため、歩車分離を基本とした道路拡幅整備を行うべきであると判断している。今年度は用地測量、22年度に用地買収し、その後着工していきたい。

### 山間地域救急救命問題は

#### AED設置を決定

喜多進 議員(緑政会)

●一休寺周辺の開発に対し、適切な業者指導を。建設部長 開発の基準等と合致したものに計画の見直しをせよという指導は非常に難しい。

●手原川

経済環境部長 農振農用地区内にある9ヶ所を対象に、今後3カ年で再生する計画である。8月末現在で約1ヶ所の利用権を設定した。今後目標達成に向け、国の交付金などを活用し、農業委員会と一体となり解消を図る。

●甘南備園焼却施設の更新と煙突補修工事の状況について。経済環境部長 平成28年に耐用年数を迎えることから、建設に向けて進んでいる。総費用は、約

60億円必要と見込んでいる。一方、煙突の補修工事は、10月から関係所管の手続きを行い、11月中旬から3月までの間に本工事を計画している。

●ゴミの不法投棄対策について。経済環境部長 平成23年にデジタル移行され、家電の不法投棄が懸念さ

る。雇用創出の関係で夜間パトロールの強化を図っていききたい。

●緊急経済・雇用情勢に対する市の認識は。経済環境部長 依然として景気が厳しい状況。雇用情勢では、急速な悪化が続いているが、9月の補正予算で新たに34名の雇用創出を図っていく。